



飯田市立病院ニュース

編集・発行／飯田市立病院 〒395-8502 長野県飯田市八幡町438番地
TEL●飯田(0265)21-1255(代) FAX●飯田(0265)21-1266 http://www.imh.iida.nagano.jp/

地域医療充実のため新しい技術の導入に積極的に取り組んでいます

遠隔医療の新技术

遠隔画像診断と在宅患者遠隔医療への取り組み

当院は現在、信州大学医学部附属病院との間で、皮膚科疾患画像及び心臓カテーター画像の動画を扱った電送システムを構築し成果をあげているところですが、今年度は厚生労働省より補助を受け、遠隔画像診断と在宅患者遠隔医療を実施することになりました。

まず最初に遠隔画像診断についてですが、当院が遠隔画像診断依頼側医療機関として、遠隔画像診断設備の整っている信州大学医学部附属病院とネットワークで結び、顕微鏡遠隔操作画像伝送システムにより、当院の病理組織を信州大学附属病院側で診断したり、患者さまの状況などをテレビ会議を使って情報交換でき

る遠隔病理画像診断と、X線画像蓄積・参照依頼システムにより、当院のX線画像や他院依頼画像を信州大学附属病院側に転送し、診断を依頼する遠隔放射線画像診断を実施します。

当院は今後も、山間部等の病院の診断支援側病院として遠隔画像診断システムを充実させ、飯田下伊那地域の中核病院の役割を果たしていきます。

次に在宅患者に対する遠隔医療ですが、住み慣れた自宅や地域で「安心して療養したい」という切実な患者さまの声や、家族の介護負担などの軽減を図る支援が求められていることに加え、人工呼吸器装着者や酸素療法などの患者さまで、退院から間もない不安を抱えた患者さま及び当院から遠距離にある患者さまを対象に、在宅診療システムを導入します。具体的には当院（センター側）と患者

さま宅を結び、患者さまのバイタルセンサー（心拍数、血圧、酸素飽和度、体温等）のデータを取り込んで診断したり、テレビ電話を利用して医師や看護婦等が患者さまを見守り、患者さまの表情や会話を通して病状を把握すると共に在宅療養に対する不安などの相談に応えるものであります。今年度は二世帯にシステムを配置する予定ですが、今後の展望として、システムの増台（世帯数増）、データの蓄積も可能なことから病院と診療所間を

ネットワークで結び、患者さまのデータのやりとりの連携を図っていきたいと考えます。本在宅遠隔医療システムは、高齢化率が高く、在宅療養環境（介護体制など）が乏しい当診療圏内で、そのメリットが発揮されると考えられます。今年度実施する遠隔画像診断と在宅患者遠隔医療への取組みは、病病連携、病診連携はもとより医療の地域格差を解消、医療の質及び信頼性を確保するものになると期待しております。

遠隔画像診断と在宅患者遠隔医療

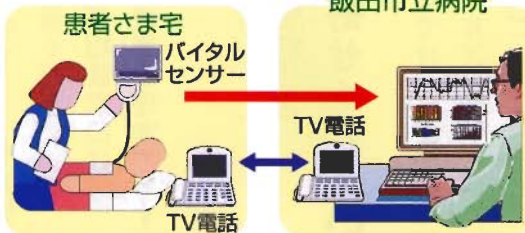
●信州大学医学部へ画像を伝送して、より正確な診断をしてもらいます。



●患者さまの生体情報を市立病院で観察します。



●テレビ電話で、患者さまの状態を診たり、相談を受けます。



平成十三年度 施設整備の概要

当院では地域の皆様方に信頼される病院づくりのために、医療スタッフの充実のもとより、清潔で快適な病院形成のため毎年施設整備にも重点をおいて取り組んでいます。

本年度における工事等の概要は次のとおりとなっておりますが、工事期間中患者さんをはじめ来院者の皆様方にご迷惑やご不便をおかけいたしますことあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

救急室の改修整備

市立病院には、月平均で百四十人から百五十人ほどの患者さんが、救急車により来院されますが、今後も予想される救急患者さんの増加に対応して行くため、

現在の救急室を拡張充実させ、患者さんに対する初期治療の一層の充実と迅速な処置に対応できるようにします。

在宅介護 支援センター整備

介護保険制度の定着に伴い、更に重要となる高齢者の在宅生活の支援をする拠点としての機能を高め、多くの利用者が気軽にご利用いただける施設として新たな建物を建設し、訪問看護業務やヘルパー業務との連携を効率的に行います。また、高齢者以外の福祉関係全般と医療を結ぶ総合窓口の機能も高めます。

結核病床の整備

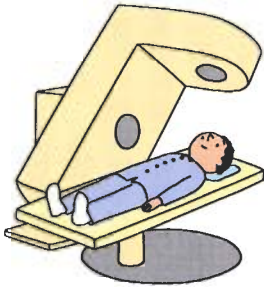
近年では根絶したと思われる結核が、最近発生しており、平成十一年には厚生省による「結核緊急事態宣言」が発令されました。

この結核について、結核

だけの単一病状であれば専門病院への転院で対応できるのですが、多くの場合他の疾病と併発し、特に重症患者さんの場合は迅速な対応と他の疾病の複合的な治療が必要となつてきます。

そこで、地域医療の中核的病院として結核に対する最善の治療の提供と、院内感染防止のために結核病床を整備にも取り組めます。

人間ドックを 受けましょう



飯田市立病院では、最近高まる健康への関心や市民の皆さんからの要望にお応えするために人間

ドックによる検診体制を充実させ、より多くの方にご利用いただけるようになりました。

また、市立病院ならではの高度な検査機器による検査や、臨床経験豊かな医師の結果説明等により「ドックを利用して良かった」との声を多く頂戴しております。

以前は予約等が集中し、ご希望どおりの受診をいただけなかった状況も改善され、現在は比較的にムースに予約が入る状況となっております。

特に十月以降はドックの予約状況に余裕があるため、申し込みの絶好のチャンスです。人間ドックは良いが保険診療外の料金として、自費計算になる関係上、「ドックは高額なもの」と考え、受診をためらう方もありますが、料金の一部を補助する市町村や保険者もあ

りますので、一度お気軽にご相談ください。
予約及び相談窓口は
【健康管理室】です

ご意見を お寄せください

当院では、来院者の皆様方よりご意見を頂くための「ご意見箱」を設けてあります。この箱は、中央受付ロビー、各階のデイルーム等にあり、お寄せいただいたご意見は病院運営のための参考として活用させていただきます。

どんなことでも結構です。お気づきの点がありましたらお気軽にご利用下さい。

